

子育てサポート実践中!

くるみんマーク取得企業です



KURUMIN

医療法人参天会 (鹿児島市喜入前之浜町)

(ニコニコタウンきいれ)



神田めぐみさんと碧空君

クリニック、介護老人保健施設などを運営する医療法人参天会(新田則孝理事長:従業員161人)では、「すべての職員が働きやすい職場づくり」の一環として、子育て支援に取り組んでいます。

5年前、「ニコニコタウンきいれ」施設内に独自で設置した託児室「ニコニコKIDSルーム」は年中無休で運営され、未就学児だけでなく小学生も利用でき、ベテランの保育士が一人ひとりの年齢に合わせて対応しています。

事務スタッフの神田めぐみさんは、碧空君(1歳)と一緒に出勤しています。「託児室は事務所のすぐ近くにあるので休憩時には様子を見に行けるし、周りのスタッフや利用者のお年寄りにとても可愛がってもらっています。クリニックには小児科の先生もいらっしゃるの安心して仕事ができます。これ以上ないくらいに恵まれた環境です」(神田さん)。

新田美和施設長は「スタッフが能力を存分に、気持ちよく発揮できる職場づくりを目指しており、育児支援はその一環です。子どもがお年寄りや大人、異年齢の子どもたちの中で成長していくことはとても大事なことですし、元気な子どもたちの姿は皆にとっても癒しであり励みになります。これからも職員のスキルアップのための研修、職場環境のさらなる整備・充実などに積極的に取り組んで、職員も利用者の方々も笑顔でいられるような「ニコニコタウンきいれ」をつくっていききたいですね」と話していました。

用語解説



固定的性別役割分担意識

「男は仕事・女は家庭」等のように性別を理由として役割を固定的に分ける考え方のことを「固定的性別役割分担意識」と呼んでいます。女性が「固定的性別役割分担意識」によって社会進出を阻まれてきた、ということによく言われていますが、男性も、「男は仕事」、「男は強くなければならない」など、性別による役割の固定化を受けてきたと言えます。

ダイバーシティ

「多様性」のことです。性別や国籍、年齢などに関わりなく、多様な個性が力を発揮し、共存できる社会のことをダイバーシティ社会といいます。

サンエールプチシネマのご案内



月1回、無料映画上映会を開催しています。

会場/サンエールかごしま

定員/50人(先着順・申し込み不要)

時間/10時~、13時半~の2回上映

※託児あり・無料(生後6カ月~小学2年生)、3日前までに要予約(Tel.099-813-0852)

開催日や上映作品は、「市民のひろば」や市ホームページでご案内します。

編集後記

今号では、男女共同参画の視点から、男性の置かれている現状について取り上げました。

私自身(30代女性)も自分の日常を振り返ってみて、「男のくせに頼りにならないなあ」とか「男の人に家事を任せるのは申し訳ない」といった固定的性別役割分担意識を持って男性に接していることに気がきました。そうやって男性を追い詰めていることもあったかもしれません。「女のくせに…」と言われるのは、私もキライですから…。

全ての人が生きやすい男女共同参画社会の実現に向け、今回の特集が皆さんの中の「固定的性別役割分担意識」に気付くきっかけとなれば幸いです。

男女共同参画情報誌

すてつぷ vol.38

発行:鹿児島市市民局市民部男女共同参画推進課  
〒890-0054 鹿児島市荒田一丁目4-1 TEL099-813-0852  
制作:南日本新聞開発センター

表紙について

みんなが同じ願いで育てた大きな木。そんな思いをしっかりと根付かせ明るい社会をいっしょに育てていきましょう。

本冊子は、紙へのリサイクルに適した材料のみ用いて作成しています。

男女共同参画情報誌

すてつぷ

平成26年春

2014 vol.38

〈発行〉鹿児島市  
男女共同参画推進課

特集

男性の生き方を考える

Front interview  
フロントインタビュー

男性の立場からの男女共同参画

京都大学大学院教授 伊藤 公雄 さん

